

# MiRAi

## Digest

名張育成会の「今！」がわかる

MiRAi と MiRAi report そして 輪 プログ

YOUプログラム MIRAI 検索

MIRAIレポート 名張 検索

YOUプログラム RIN 検索

vol.47  
2015.10.1発行

発行:名張育成会MIRAIプロジェクト  
社会福祉法人 名張育成会 〒518-0615 三重県名張市美旗中村2326 TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936  
発行責任者:市川知恵子(社会福祉法人名張育成会) 編集責任者:男武正基(社会福祉法人名張育成会)  
編集長:佐伯典昭(株式会社サンエイ) 編集デザイン主任:新井知子(株式会社サンエイ) 題字:千秋育子



利用者さんとの交流を終え記念撮影。「特別なことでなく、ここで人が普通に暮らしている」この体験を皆さんの将来に活かしてほしい。

## 一緒に過ごしてわかること… 地域で暮らす 子供たちとの交流 ～市立北中学校交流学習～

名張育成会本部の目の前に建つ名張市立北中学校。去る9月18日、北中学校から1年生30人が来所し、法人内の6つの事業所に分かれて一日を利用者さんと共に過ごした。すぐ近くにあるのに、普段は中々接する事が無い利用者さんとの時間を、どのように過ごし、どんなことを感じたのか？

北中学校の生徒たちは、20年ほど前から市内にある数か所の福祉施設を訪ね、それぞれに交流を図ってきた。名張育成会でも、交流がより良い学習機会の提供になると同時に、利用者さんにとっても良い刺激になると、毎年交流学習を受け入れている。

交流学習は2週間ほど前から行われる「事前学習」から始まる。ここで時間をかけて「なぜ交流学習が必要なのか」というテーマで話し合いを行う。生徒たちからは、障害者に対するイメージや外から見た施設の印象、またコミュニケーションすることの不安など素直な気持ちを発表し合ったそうだ。

そして迎えた当日、まずは全員集まって職員からのガイダンスを受けた後、それぞれの事業所にわかれて、午前の活動を行った。初めは戸惑う様子を見せる生徒たち。中には利用者さんに対して怖いという印象を持っている生徒もいたり、話せない利用者さんにどう接して行けばいいのか難しさを感じている生徒もいた。



「ちょっとこっち向いて下さい〜」午後になると、どの家庭にでもあのような光景になってきた。

二人の打ち解けぶりが表れているよう。

お昼に全員集まり昼食休憩を取った後、引き続きそれぞれの事業所に戻り、午後の作業へ。どの生徒も職員のリードで作業に取り組みながら、だんだんと自分から利用者さんに話しかけたり、関わっていきたいという姿勢をみせてくれた。

最後に全員が集まって一日を振り返り、一人一人が感じたことをレポートにまとめた。…『突然大きな声を出した人がいてびっくりしましたが、発作の時だったそうです。何か理由があって大きな声が出てしまう事があるんだとわかりました。』『交流をするうちにすごく優しい事がわかり、障害者がいやじゃなくなりました。そして友達と同じように接するうち、障害者と言う感覚じゃなくなってきました。』『障害者だから社会に貢献できないことはないとわかりました。作っている部品はとても簡単で誰でもできるだろうけど、その部品で世界に貢献しているという事

がわかりました。』『障害があるという事をこれからは考えずに生きていられるといいなと思います。そして努力してそれを実現できるようにしたいと思います。』…など、実際に一緒に過ごして伝わったこと、気づいたことを、自分の言葉でまとめる様子が印象的だ。担当の先生は「生徒たちは素直で毎年この交流学習であつという間に友達になって帰ってきます。我々教師がどんなに言葉巧みに話しても伝わらない事が学習できると実感しています。」と語ってくれた。

今回交流学習に参加する中学生たちを見て、多感な時期にこのような交流をする大切さを感じた。実は名張育成会の中には交流学習がきっかけとなって福祉に興味を持ったという北中OBの職員も数人いる。この交流学習が、障害者と共に生きる社会を作るために自分に何ができるのかを考える、ひとつのきっかけになってほしい。



共にレクリエーションで身体を動かす。利用者さんにとっても、交流は楽しみのうちの一つ。



午前の部を終え振り返る。少し緊張も残っているが、自分の考えをまとめ午後の学習に繋げて行く。

(文) 田口知恵子  
コミュニティFMを通して、地元情報を日々伝えるナビゲーター。  
名張市在住。



## 通所活動支援〈ききょうの家〉

## 保護者部会の様子です♪



毎年行われるききょうの家恒例の保護者部会。今年も多くの保護者の方にご協力いただき、お祭りを盛り上げました。さて今年のメインランチはカレーライス!! 朝から具材を細かくカット。玉ねぎも細かく刻み、涙を流しながら準備を進めたおかげで、とっても美味しくできあがりしましたよ(\*^\_^\*) また塩味とキャラメル味の手作りポップコーンなどおやつも充実♪そして、昼食後はお待ちかねのパフェ作りです。

食べてばかりじゃない?…なんて突っ込まないでください。ヨーヨー釣りに、ストラクアウト、輪投げとゲームも盛りだくさん。「食べて、遊んで、楽しむ」。それがお祭りの醍醐味なのです\(^o^)/ また保護者の方々ともなかなかじっくり話す機会がないので、とても良い時間を過ごすことができました。保護者の皆様、本当にありがとうございました。また来年が楽しみです。

〈連絡先〉TEL:0595-65-5167 〈ご利用時間〉9:00~16:00(月~金)、9:00~15:00(土/月2回)、休館日(日・祝・年末)★MIRAIレポートブログの「通所支援グループ」をクリック下さい。

## くらしサポート ゆつくる 体調管理

季節の変わり目は風邪を引きやすくなりますよね。各グループホームでは毎日、バイタル(体温、血圧)を朝と夕方計っています。自分で体調の変化に気づけない利用者さんもいるので、特に気を配ります。実は、そのバイタルをしている間に何気ない会話をするのが楽しく、そんな時に顔色など普段と変わりがなければ確認します。

この日はエラーが3回ほど続き、利用者さんから「へたくそやな〜」と笑われました。

でも、利用者さんの体調の管理はとても大切なこと。利用者さんとコミュニケーションを図りながら、毎日忘れずにしています!



〈連絡先〉名張市夏見4-1 TEL:0595-62-0305  
E-mail:yukkuru@n-ikuseien.jp  
★MIRAIレポートブログの「グループホーム支援グループ」をクリック下さい。

## の一まらいふ暖

## 新しい相談員のご紹介



今回はの一まらいふ暖の新しい職員を紹介します。

9月1日から配属された「麻田(あさだ)さん」です。明るい笑顔が印象的です! 異動前は〈ひびき〉で活躍されていて、優しく相談を聞いて、利用者さんを包み込んでくれるような雰囲気を持った方です。「一日でも早く業務を覚え、皆様のお役に立てるよう日々努力したいと思えます。よろしくお願ひ致します。」と力強く宣誓されました。新しいメンバーを加え、新生〈の一まらいふ暖〉としますますパワーアップしていきたいと思えます。皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

〈連絡先〉名張市西原町2625  
TEL:0595-66-5633 FAX:0595-65-8210  
Email:dan@n-ikuseien.jp  
★MIRAIレポートブログの「相談支援グループ」をクリック下さい。



## 名張育成園の活動、ひとつずつ!

各施設の様子をお伝える「MIRAIレポートブログ」から選り抜きの話題をご紹介します。詳しくは、ブログをご覧くださいね!

<http://www.you-blog.jp/blog/miraireport/>



## ホームヘルプサービス〈ゆーゆ〉

## ヘルパーの事務業務

ヘルパーは現場に出るばかりではなく、事務所で利用者さんの支援計画を立てる事も行います。そこで今回はヘルパーの事務業務の一部を紹介します。

みなさんは「個別支援計画」というものをご存知でしょうか? 利用者さん一人ひとりに合った支援の計画を立て、私たちはそれに沿ってその方に必要な支援を行っていきます。さて、個別支援計画を立てて半年経つと、その個別支援計画の見直しを行います。その話し合いをモニタリング(会議)と言いますが、実施した個別支援計画について「ここは達成しているのでは?」「ここは目標を継続して支援させていただこう」など見直しを行います。支援に

入っているなど会議に参加できない職員からは、事前に最近の様子などを聞き取っておき、それらも参考にしながらモニタリングを進めていきます。もちろん、日々の支援も真剣ですが、モニタリングをする時も真剣です。こうしてできたモニタリング結果(評価)をご本人や保護者の方などに確認していただき、そしてご要望なども加味しながら新たな個別支援計画を作成していきます。そして半年間、新たに作成した個別支援計画に基づいて支援を行っていきます。

ご利用者の安全・安心を確保しながら、楽しく生き生きとした生活が出来るように、これからも職員一同力を合わせていきます。

〈連絡先〉名張市西原町字長尾2625 TEL/FAX:0595-65-0874 Email:yuyu@n-ikuseien.jp  
★MIRAIレポートブログの「ホームヘルプ支援グループ」をクリック下さい。

## 東部保育園改築移転工事が順調に進んでいます。

この冬の竣工を目指して着々と進められている工事。外観はほぼできあがり、園舎も内装まで工事が進んでいます。園児の元気な声が聞こえてきそうですよ!

〈お詫び〉ブログMIRAIレポート、並びに広報紙MIRAI vol.46号の〈とも〉の記事中、「音楽療法士」と表記してありますが、正しくは「音楽活動」の誤りです。心よりお詫びするとともに、謹んでご報告申し上げます。

☆MIRAIレポートブログをご覧ください。   左にある<カテゴリ>からご覧になりたい「グループ」をクリックください。